

令和4年度第2回さいたま市入札監視・苦情検討委員会の会議概要

日 時：令和5年3月20日（月）

午後2時00分から午後3時00分まで

場 所：さいたま市役所 別館2階第6委員会室

出席者：小林委員長、川島委員、近藤委員、平澤委員

欠席者：高端委員

事務局：契約管理部長、契約課長、契約課課長補佐、契約課工事契約第1係長、
契約課契約管理係長、水道局業務部副理事、管財課長、管財課副参事、管財課契約係長
他3名

<報告事項>

【報告第1号 入札制度の適正化について】

意見・質問なし

【報告第2号 工事請負契約に関する入札及び契約状況について】

意見・質問なし

【報告第3号 入札参加停止状況について】

（委員）

様式第3号のNO. 3に関して、単価契約で難しい工事ではなかったと思われるが履行が困難であった理由は何か。

（事務局）

詳しい理由は不明ですが、他の候補を考えていることや技術者確保の見込みが難しかったことが要因ではないかと推測しています。

（委員）

「競売入札妨害又は談合」の案件などで、市側から情報が洩れないようにする措置などはあるか。

（事務局）

公務員は業務で知りえた情報は洩らしてはならない守秘義務があることや市職員向けに研修、通知等で周知しています。

<議案>

【議案第1号 工事請負契約に係る審議（一般競争入札）】

・議案第1号その1

意見・質問なし

・議案第1号その2

意見・質問なし

・議案第 1 号その 3

(委 員)

令和元年度の台風被害で行っている工事なのか。

(事務局)

台風被害とは関係なく、上水道配水場の老朽化に伴う更新計画事業の一環です。更新計画に基づき、更新・建て替えを行っています。

(委 員)

年々、豪雨災害も増えてきているがそこも踏まえているか。

(事務局)

当施設の被害はありませんでしたが、水が溢れたときに川の水が溢れないように対策を講じています。設計段階から対策を行っています。

【議案第 2 号 工事請負契約に係る審議（指名競争入札）】

・議案第 2 号

(委 員)

この案件は再発注案件だと思うが、第 1 回目の入札方法は何か。不調の理由は何か。

(事務局)

第 1 回目も指名競争入札となります。当初、6 者指名をしましたが、5 者辞退となり、指名競争入札は競争性の確保から 2 者以上の入札参加者が必要となることから、不調となったものです。

(委 員)

辞退が多かった理由は何か。難しい工事なのか。

(事務局)

難しい工事ではありませんが、選定した業者が技術者確保などで実際には対応できなかったことなどが辞退の多かった理由ではないかと推測しています。

【議案第 3 号 工事請負契約に係る審議（随意契約）】

・議案第 3 号

(委員)

昭和 36 年に建てられた大栄橋の耐震補強工事に伴う階段復旧工事だと思うが、他にも古くなっている橋は順次、補強工事を行う計画があるのか。

(事務局)

橋については所管している建設局が優先順位をたてたうえで耐震補強工事を行っていると聞いています。

【議案第 4 号 工事請負契約に係る審議（総合評価方式）】

・議案第 4 号

意見・質問なし